

# 実習生が驚いた！ みわの会の保育は まさにアットホーム



東京成徳大学 卒業 2016年4月 入職  
**増田 早希子** Sakiko Masuda

とっても素敵な笑顔を見せてくれた増田さんだが、実はとても人見知りだという。[だけど、この園では最初から馴染むことができて本当に不思議でした。園長やクラスのリーダーなど、みんな優しく、困った時はいつも助けてもらっています。今私のクラスに実習生がきているので私も優しい声かけができると思います。]とのこと。

保育教育実習で度は経験する苦悩と喜び。悩みを乗り越えた先にある、そこでしか経験することができない嬉しいエピソードを大公開！

## 実習生が惚れ込んだ！ 子どもを取り巻く環境

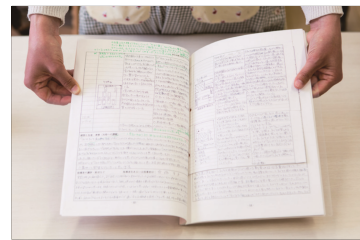
練馬区にある保育園の中で最も園庭が広い保育園、それが春日町第二保育園だ。都内でありながら緑豊かな環境で子どもたちが走り回っている。本日実習での話を聞かせてくれたのは、同園に勤める増田さん。実習の際、この園に来て、みわの会の魅力に惚れ込んだという。どんな魅力があったのか、詳しく伺った。「大学二年の時、この春日町第二保育園で実習をしました。初日の第一印象からして全然違いました。まず、働く職員の雰囲気良かったこと。普通、実習生として園に行くとき緊張のせいもあり、居心地が良いとは言えない環境があります。だけどこの園では、実習生を受け入れる体制がきちんと整っており、みなさん優しく迎えてくれました。」実習当時の様子を増田さんはこう話してくれた。

## 身になる保育を実体験 それを支える職員配置

「実習時はゼロ歳児のクラスに入りま



実習の時にお世話になった先生も、今のクラスリーダーも、何でも相談でき、頼りになる憧れの先輩だ。



実習記録には学んだ形跡がびっしり!! この一つひとつが今の保育に活かしています。

けるべき点などを一つひとつ教えてもらいました。その時お世話になった園長先生や先輩は今でも尊敬できる先生で、困った時は何かと相談しています。相談しやすい環境があるのは、先生方の雰囲気と、職員のみなさんがゆとりをもって保育にあたっているからだと思います。ある時ふと疑問に思っと思わず先輩に聞いたことがあるんです。なんでこの先生方はこんなに柔らかく、アットホームなんでしょうか。つて、その時に先輩が「みわの会の保育は子どもに寄り添い、安心して過ごせる場所であることを大切にしているの。だからきっとみんな自然にアットホームな雰囲気になるんだと思うよ。」と言われて、すごく納得しました。そう話す増田さんはすっかりその大きな家族の一員のような。



した。ゼロ歳は担当制で決まった子どもに1人の子に1つかり寄り添って成長を見守ることができたので、二週間の実習でも少しずつはありましたが、子どもとの関係性を築くことができましたように思います。その時に先輩から学んだことは、今の保育にも活かしています。例えば「ゼロ歳でも、大人と一緒に抱っこする時も突然抱き上げたらびっくりしちゃうからね」と、教わってから抱き上げる際「抱っこするね」と子ども顔を見て声をかけてから抱き上げるようになり「そんな子どもに寄り添った細やかな声かけを学ぶことができたのは、職員配置にゆとりを持たせている点が関係している。」

## 聞かずにはいられないかった あの質問の答えとは…

「実習生の時も毎日必ず一日の振り返りをする時間を作っていたので、今日疑問に思ったことや、明日は保育のどんな点を重点的に見たいかなど、しっかりと振り返り、次の日に活かせるようにしてくださいました。入退室時の保護者と子どもへの対応や、お着替えの時に気を付

## 子どもに寄り添う保育は 私にとって安心できる場所

「保育の内容は、子どもに合わせた流れ保育を実施していて、例えば給食も、一斉にいただきますではなく、まだパズルで遊びたい子は、それが終わってから給食になりますし、泣いてしまった子がいたら、何が嫌だったのかについてあげられる「保育です」とそんな保育がとても自分にとっていい感じだと話す増田さん。実習生の時に接していたゼロ歳クラスの子どもが二歳になって、今はその二歳児の担任をしている。「私が安心して働けているように、子どもに対していつも安心感を与えられているかな、関係性を築けているかなと考えています。これから、もっと子どものやりたいことを受け止めて伸ばして行っていける保育士になっていきたいと思っています」と、増田さんは話してくれた。

**法人概要**  
 社会福祉法人みわの会  
 (春日町第三保育園)

東京都江東区  
 豊洲2-5-3-101  
 アーバンパークセンター  
 豊洲コートC  
 ☎03-5547-0075  
 設立:2003年9月

求人情報はこちら

子どもたちの「これ、やってみよう」を大切にしている法人。子どもたちもそしてその周りの大人たちも主体的であること目指し、様々な視点で学びを深めている。春日町第三保育園は練馬区内で最も園庭の広い保育園で、緑豊かな思われた環境の下で子どもたちは過ごしている。